

身の回りに起きた出来事など、楽しい情報をお寄せください。
●役場企画財政課 (☎ 611-2724)

※広報紙に掲載した写真を提供しています。希望する方は企画財政課へ問い合わせください。



展示品を前に写真に収まる
高橋町長、横沢好夫会長（左から2人目）ら

町はJR矢幅駅内に、町内の企業を紹介するコーナーを設置しました。企業の沿革や製品などを展示し、若者の地元就職や町民と企業との交流のきっかけとします。

第一弾として紹介しているのは、南矢幅に工場を置く、自動制御弁の国内トップメーカーのベン（東京、鈴木一実社長）。国の産業、ライフラインを支える製品が展示されています。

3月25日にお披露目され、同社の横沢好夫会長は「展示を機に、この地域とのつながりを強めたい」と話しました。

JR矢幅駅内にコーナー設置 町内の企業を紹介



矢幅駅内に展示している
ベンの製品



県子ども会育成連合会の
表彰を受ける細川さん

**功労者を表彰
県子ども会育成連合会**

県子ども会育成連合会（三浦保治会長）の表彰式は4月12日、町公民館で行われました。青少年の育成に貢献した県内12の個人団体が受賞しました。

町内では、相撲指導の活動をした細川愛助さん（80）と2団体が受賞。細川さんは「相撲を通して、礼を重んじた指導に力を入れた」と話しました。



町消防団 11 部に交付した
ポンプ車と団員ら

**町消防団11部へ
ポンプ車を交付**

町は3月23日、町消防団11部に対しポンプ車を交付しました。役場前で交付式を行い、高橋町長から同部へ交付証を手渡しました。

式には、柏田隆团长（当時）、同部所属の消防団員や後援会員ら約20人が出席。柏田团长は「今後も町の安全、安心のため取り組み」と話しました。



指定書の交付を受ける徳田地区交通安全協会の吉田照男会長



交通安全運動に出発する車両を見送る関係者ら

**事故防止へ意思統一
春の全国交通安全運動**

紫波地区交通安全対策協議会（会長・高橋町長）は4月3日、春の全国交通安全運動の結団式を役場駐車場で行いました。4月6日～15日までの10日間の運動期間を前に、地域における交通事故防止に向け、出席した関係者約90人が団結しました。

結団式では、今年度開始の「これからも安全運転モデル事業」の指定書を交付。矢中町、紫波町で計4団体を指定し、本町では徳田地区交通安全協会（吉田照男会長）が指定を受けました。この取り組みでは、高齢ドライバーへの交通安全教室などを積極的に開催します。

木皿義倫・紫波地区交通指導隊連絡協議会長は交通安全運動における活動に向けて「交通事故防止の徹底を図ることを目指し、努力していくことを誓う」と決意表明しました。



各種目で新記録を樹立した三上華海さん、凌さん（右から）

**水泳で新記録樹立
三上華海さん、凌さん**

新田2区の三上華海さん（22）、凌さん（19）のきょうだいは、昨年11月開催の各大会で新記録を樹立しました。華海さんはイーハトーブマスターズ水泳盛岡大会25歳（女子18～24歳）で15秒03の日本新。凌さんは東京都オーブン水泳競技大会男子50歳平泳ぎで28秒79の東北記録を打ち出しました。



町公民館で行われた星北高等学園の入学式

**星北高等学園で入学式
16人が入学**

次にある星北高等学園の入学式は4月9日、町公民館で行われました。新入生16人が出席し、新たに始まる高校生活へ期待を膨らませました。

式では、石田悠盛君（3年）が在校生を代表してあいさつし、新入生を歓迎。新入生も一人一人が誓いの言葉を述べました。